

医学部及び病院の、学生・教職員の皆様へ

がん哲学外来の実践

順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座教授

樋野 興夫 先生

樋野先生は、

「がん哲学外来」の創始者で、
がんを通して

人間を考えるという

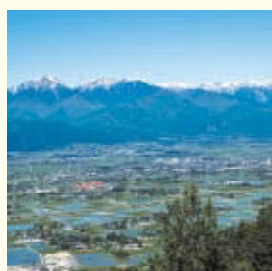
「がん哲学」を

提唱しておられます。

また、患者さんと向き合う

臨床活動が全国の病院で

広まっています



平成24年

日時

1月27日 金

17:00~20:00

当日、患者対象にがん哲学外来を実践していただきます。
見学可能です。

場所

旭町庁舎3階 中会議室



ひ の お き お
樋野 興夫 先生

1954年、島根県生まれ。順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授、順天堂大学大学院医学研究科環境と人間専攻分子病理病態学教授、医学博士。米国アインシュタイン医学大学肝臓研究センター、米国フォクスチェースがんセンター、癌研実験病理部長を経て、現職。順天堂大学医学部附属順天堂医院に2005年に「アスベスト・中皮腫外来」、2008年に「がん哲学外来」を開設した。

見学希望者は事前の申し込みをお願いします。 [連絡先](#) がん総合医療センター小泉知展 (PHS 9016)